

OS. 2 81
子 0 7 0 榮

謝事、今期、前編會ニ就テ、辨檢鐵工預、放火事件ニ就テ、此等
同會者 主理益太源

主 辦 日本労働聯合總同盟西編會

入 謀 林 彦 彦 彦

入 謀 香 藤 正 百 谷

謀 田 天王 寺 公 會 堂

刊 日 大 正 十 五 年 十 月 十 日 十 時 十 分

刊 日 大 正 十 五 年 十 月 十 日 十 時 十 分

懸 懸 滯 滯 田 一 源 題

大 正 支 理 員 藤 野 野



大 五 十 三 年 大 正 十 六 日

財團法人労働聯合總會大阪支所

3

資ウト思ツテ演説會ノ名ヲ時事労働問題批判演説會トツケタノデ
アルガ、警察ノ方デハ彼等ガ矢絃ニ放火事件ニ就イテ喋バ該犯人
ヲ檢舉ニ邪魔ニナルト思ツテ警察ノ方デハ彼等ニ一切該問題ニフ
レナイ様ニ注意シタミナラズ該問題ニフレタナラバ解散ヲ命ズ
ト高壓的ニ出タノデ各辯士ハ放火事件ニ何等フレナカツタ。

植松二三(南部聯合會)ヲ辭ヲ述ベタ

吉田(北部聯合會)ハ警官ニ横暴ヲ攻撃シタ

堀桂(南部聯合會)小林(南部)北田(北部)野田(城北)杉本

(北部)野河津(東部)大西(北部)ノ各辯士ハ團結ノ必要ヲ力説

シテ、労働代表ヲ利用セナケルヲ、労働者ニ對シテ、

青木(堺)ハ團結ノ力ニ依ツテ我々ガ警察ニヒツバラレテ居ル時

デモ賃銀ノ半分位貰フ様ニセナケレバナラヌト説イタ。

注井(北部)ハ「自分ハ工場ヲ怪我ヲシタ際工場ノエライ人ニ備

帶通、果、上、頼、多、時、エ、ライ、人、ハ、オ、前、達、ガ、綿、帶、ヲ、使、用、ス、ル、ノ、ハ

財團法人労働聯合總會大阪支所